

## 第87回全国安全週間を迎えるにあたって

# 自主的な安全衛生管理活動の展開を

愛知労働局長 新宅 友穂 しんたくともほ



平成26年度の全国安全週間が、

「みんなでつなぎ 高まる意識 達成しよう ゼロ災害」

のスローガンの下、7月1日から7日までの間、全国的に展開されます。全国安全週間は、「人命尊重」という崇高な基本理念の下、労働者に深く関わる産業界において「自主的な労働災害防止活動の推進」と「安全意識の高揚と安全活動の定

着」が図られることを目的として、戦中戦後の混乱期にも一度も中断することなく展開され、広く産業界へ安全の啓発の役割を担い続け、本年度87回目を迎えます。

産業安全に係る皆様方のご理解の下、各種安全管理活動を通して安全水準は着実に向上してきておりますが、なお多くの労働災害が発生しております。

愛知県における最近の労働災害の発生状況をみますと、休業4日以上之死傷災害は年ごとに増減を繰り返しながらも減少傾向にありましたが、ここ数年は6500人前後で推移し、減少傾向に陰りが出ています。

昨年度の平成25年度からは、新たな「第12次労働災害防止推進計画」を定め、重篤度の高い労働災害防止対策の重点対象業種として製造業と建設業を、労働災害件数減少のための重点対象業種として陸上貨物運送事業、商業のうち小売業、保健衛生業のうち社会福祉施設、接客娯楽業のうち飲食店を、それぞれ対象業種として選定し災害抑止のための重点施策を展開しておりますが、平成25年の休業4日以上之死傷者数は6534人と前年と比較して2・2%増加する結果となり、第12次労働災害防止推進計画の展開による災害減少を目指す初年度としては残念

な結果となりました。

また、平成25年の死者数においても、過去最少となった平成24年の49人より5人も被災者が増加し、54人の尊い命が労働の場において失われました。

労働災害を防止するためには、労働安全衛生関係法令に規定される最低

基準としての危害防止基準の遵守にのみとどまることなく、危険性又は有害性の特定を行い、その特定された危険性又は有害性ごとのリスクを見積り、リスク低減措置の検討等を行い、その結果に基づき安全対策を実施し、安全な職場環境を整えるリスクアセスメント等に

取り組むことが重要です。さらに、このリスクアセスメント等の定期的な見直しや、設備や作業に変更が予定されりリスクの変化が生じるようなときの実施などが適切に実行される仕組みとしての労働安全衛生マネジメントシステムを構築し、自主的な安全衛生管理活動の展開による労働災害の着実な減少が図られることを期待しております。

我が国の経済情勢は回復基調にある中、この地域においても多様な業態において未熟練労働者や高齢者が就労する機会も増え、災害の発生しやすい要素も加わっておりますが、いかなる情勢下であつても安全衛生水準と活動の低下は許されません。是非、この全国安全週間に契機に、労働災害防止の重要性について改めて認識を深めていただき、組織的な安全衛生管理の下、機械・設備に対する確実な安全対策と安全衛生教育の適切な実施により、職場の安全衛生の確保を図っていただきますようお願いいたします。



## 労働保険年度更新説明会日程表

愛知労働局

年度更新申告書の作成方法等について、「年度更新説明会」を開催しますので、ご参加ください。



月日	区分	時間	会場	会場所在地
6月11日(水)	一般	13:30~16:00	日本特殊陶業市民会館 ビレッジホール (名古屋市民会館 中ホール)	名古屋市中区 金山1-5-1
6月12日(木)	建設 雇用保険	13:30~16:00	日本特殊陶業市民会館 ビレッジホール (名古屋市民会館 中ホール)	名古屋市中区 金山1-5-1

- 建設業の事業場は「建設」または、「一般・建設」の説明会に、それ以外(製造業、卸小売業、サービス業等)の事業場は「一般」または「一般・建設」の説明会にご参加ください。
- 「雇用保険」(青色封筒・ふじ色申告書)は、名古屋市のみの開催となります。
- 各会場において、年金事務所より「算定基礎届」の説明を行います。
- 事業場の所在地にかかわらず、いずれの会場にもご参加いただけます。
- 説明会には、同封の書類をお持ちください。
- ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。

このほか、県内3会場で説明会を実施します。詳しくは、愛知労働局のホームページまたは、申告書に同封された『愛知労働局からのお知らせ』をご覧ください。